

まちづくりセンターだより

令和 3 年 (2021)

7 月 発行 〈第4号〉

みまた

美又まちづくりセンター

TEL・fax 42-1704

6/30 ふるさと学習会



6月30日(水) 島根県立大学の田中輝美准教授を講師に「いま島根が面白い! 全国最先端の地から」と題して、美又まちづくりセンターを会場にふるさと学習会を開催し、約70名の参加がありました。

田中先生によると、島根は過疎という言葉の発祥地で人口減少の最先端地だが、年間約4,000人前後の方が移住(U・Iターン)している。若い方は「地域課題」が沢山あって挑戦できる環境に魅力を感じ、島根は「面白い」「地域に関わりたい」と考えている。人口は増えないが住まなくても力を貸してくれる「関係人口」を大切にして一緒に地域を生かしていこうと話されました。

今回は地域外からも多くの方が参加してくださり、これからの地域づくりについて学習しました。



6月22日（火）第1回美又まちづくりセンター運営推進委員会を開催し、次の議題について協議しました。

1. 会長・副会長の選任について

会長：横田 雪生

副会長：宮本 栄美子

2. 令和2年度 事業及び会計報告について

3. 令和3年度 事業計画について

4. まちづくりセンターだよりについて

色々な行事を予定していますが、コロナの感染状況をみながら、皆さんの意見を取り入れて実施出来るよう進めていこうということになりました。よろしくお願いします。

令和3年度

まちづくりセンター運営推進委員

横 田 浩	[美 又]
藤 本 富美枝	[美 又]
佐々本 喜久夫	[追原郷]
宮 本 栄美子	[追原郷]
佐々尾 すみ子	[大 元]
嘉 戸 道 子	[大 元]
栗 栖 善 尚	[福 原]
柳 楽 真智子	[福 原]
岡 本 正 道	[植 松]
佐々川 速 美	[植 松]
井 川 那美子	[新 原]
岡 本 努	[新 原]
岡 本 悟	[越 沢]
小 川 由 美	[越 沢]
佐々原 熊 雄	[入 野]
山 田 順 子	[入 野]
横 田 雪 生	[美又湯気の里会長]
岡 本 健 治	[美又湯気の里副会長]
小 西 喜美子	[J A女性部]
勝 手 久 悦	[スポーツ推進]

金城中学校3年 ふるさと学習 in 美又

7月16日（金）「金城中学校3年ふるさと学習 in 美又」で、3年生34名と引率の先生3名が訪れました。

民具継承館の皆さんや旅館関係者の方、市金城支所の職員の方にお話を伺い、民具のことや温泉街のまちづくり、おもてなしの心について学習しました。

民具は昔の人の良さや知恵が詰まっていること、美又温泉の泉質がすごくいいこと、来ていただくお客様に喜んでもらえるように、お客様のために仕事をしていることなど普段なかなか聞くことの出来ないお話しに、生徒の皆さんは熱心にメモを取ったり、質問をしていました。

このふるさと学習のお蔭か、金城中学校を卒業後、色々な経験や資格を取得して美又温泉で働く若い方がいらっしゃることはうれしい限りです。



むしろを編んでいる様子



ひと 美又人紹介コーナー

美又在住者やU・ターンされた方などを紹介

笹 後 貞 夫 さん（福原町内会）

この度、生産者の技術向上・生産意欲向上を目的に開催された「第18回いわみ中央乾椎茸品評会」において、「箱物（茶ばなどんこ）の部」で笹後貞夫さんの椎茸が最優秀賞を受賞されました。

笹後さんは、若い頃から椎茸栽培に取り組み、半世紀以上にわたって椎茸を作ってこられました。

当初、椎茸菌 5,000 コマを植えてスタートされ、二夏休ませた後、南向きで木洩れ日が差し込み、風が当たらない場所を選んで^{ほだぎ}楢木を組んで並べます。

水分の影響や気温の寒暖差の刺激を受け椎茸が生えてくるそうで、山の中の^{ほだば}楢場までパイプを設置してあり乾燥しすぎの場合はポンプアップして水を撒くこともあるそうです。

山の中腹を取材させていただいた時は蒸し暑い日でしたが、草は生えておらず、ひんやりとした心地よい空間で、頂上に向かって沢山の^{ほだぎ}楢木が処狭しと並んでいる姿は、それは圧巻でした。

難儀な事やご苦労なさったことはないですかと尋ねると「まあ色々ありゃあしたが・・・」と言いながら笑っておられました。選別は奥様も手伝われるそうで、夫婦二人で助け合いながら二人三脚で頑張っておられたんだなと感じました。最近、植菌した^{ほだぎ}楢木を分けてほしいと要望があるそうで、「まだまだ頑張らにゃあ～やれんのお・・・」とおっしゃっています。

これからも地域のお仲間と一緒にグラウンドゴルフやパタンクを楽しみながら元気で長生きしたいと、色艶の良いお顔で話してくださいました。



にこにこサロン



6月23日（水）金城支所防災自治課の田中さんに、災害時の避難について、絶対に安全な場所は存在しないので、日頃から持ち出し品の準備が必要なこと。

トイレを気にして水分摂取をしないと熱中症になるので気をつけるようにとお話を聞きました。

コーラスあざみ



今年も7月からコーラスの練習が始まり、部屋中に優しい歌声が響き癒されています。

たけとうろう

竹灯籠づくり交流会 参加者募集

日時：8月7日（土）午前9：30～12：00

場所：美又まちづくりセンター

申込締切：7月30日（金）12時まで

定員：40名 先着順です。

※ 詳しくは別紙チラシをご覧ください。

ふるさと学習会のご案内

テーマ：「これからの新聞について」

日時：8月18日（水） 午前9：00～10：30

場所：今福まちづくりセンター 多目的ホール

講師：板垣 敏郎 氏

（山陰中央新報社西部本社 報道部 本部長）

問合せ：今福まちづくりセンター（☎42-2083）

従来、ジャーナリズムの一翼を担い、権力の監視役ともみなされてきた新聞ですが、インターネットの発達で、環境は激変しました。どのように今後、歩むべきか過去を振り返りながら、取材時のエピソードや裏話を交えながら、現状と照らし合わせて探ります。

【講師プロフィール】

松江市出身。広島大学を卒業後、1998年に山陰中央新報入社。地域報道部次長、文化生活部担当部長などを経て、2020年10月に西部本社報道本部長（現職）



植松町内で見つけました。スモモ !!
すご〜い… (^ ω ^) … 沢山です !!

今月の俳句

あじさいに近づきまりを観察す
越田 武雄
はるか過去あぜにてたがめ見たる日は

短冊に込めたお願い風とゆき
横田 雪生
浴衣がけ肩も寄り添う神遊び

浜田市高齢者クラブ連合会 グラウンドゴルフ大会の結果

7月14日（水）浜田市高齢者クラブ連合会グラウンドゴルフ大会で、美又寿会の横田雪生さんが2位に入賞されました。

これにより10月14日（木）出雲ドームで開催される島根県大会への出場権を得られました。

家古屋川でカモの赤ちゃん生まれる♡

家古屋川で飼育されている「カモ」がたくさんの卵を産み、フランキー（加温器）で加温していたところ、無事にふ化して可愛い赤ちゃんが育っています。あといくつふ化するのでしょうか。楽しみです。

